

製品名: ASH2L ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85162**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200, IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 69 kDa; Observed MW: 80 kDa

抗原情報

遺伝子名	ASH2L
別名	ASH2; Bre2; ASH2L1; ASH2L2
遺伝子 ID	9070.0
SwissProt ID	Q9UBL3
免疫原	ヒト ASH2L の合成ペプチド

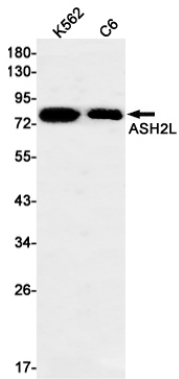
背景

Set1/Ash2 ヒストンメチルトランスフェラーゼ (HMT) 複合体の構成要素。この複合体はヒストン H3 の Lys-4 を特異的にメチル化

するが、隣接する Lys-9 残基が既にメチル化されている場合はメチル化されない。MLL1/MLL 複合体の一部として、ヒストン H3 の Lys-4 のメチル化およびジメチル化に関与する。転写調節因子として機能する可能性がある。造血において役割を果たす可能性がある。

研究分野

画像データ



ASH2L 抗体を使用した K562、C6 溶解物中の ASH2L のウエスタン ブロット分析。



ASH2L 抗体と DAPI (青) を使用した K562 の ASH2L (緑) の免疫細胞化学分析。

